



# 横浜市立 港中学校の防災について

平成25年1月8日

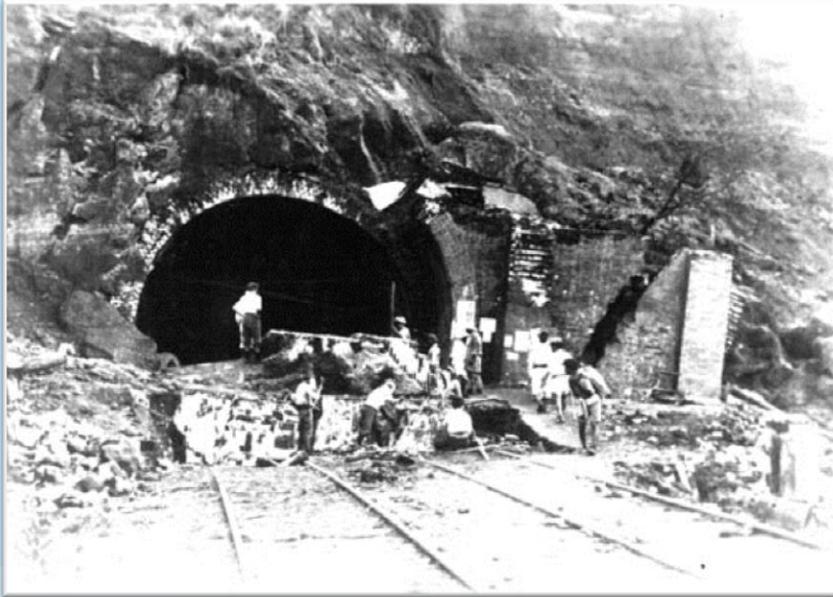
防災塾・だるま

# \* 近年に起こった災害・戦争

(日本の100年)

1. 関東大震災: 1923年9月1日  
地震→火災(津波、家屋倒壊)
2. 横浜大空襲: 1945年5月29日  
第2次世界大戦(太平洋戦争)  
無差別爆撃→火災
3. 阪神淡路大震災: 2001年1月17日  
地震→家屋倒壊(火災)
4. 東日本大震災: 2011年3月11日  
地震→津波(火災、原発)

# 1・関東大震災



横浜本牧隧道の崩壊



横浜中央図書館資料より

震源：相模湾 M7.9

発生：1923年（大正12年）9月1日11時58分

死者：10万5千人

横浜市：人口・45万人、死者・2万1千

特徴：東京・横浜という大都市での大災害

死因：震災後の火災

## 2・横浜大空襲



1945年（昭和20年）5月29日

午前9時22分から約1時間

壊滅：鶴見区・神奈川区・西区・中区・

南区・保土ヶ谷区等 市域1/3が焼ケ野原

被災者：31万人（人口の1/3）死者：8千～1万人

人口：昭和17年100万人、昭和20年11月61万人

# 3・阪神淡路大震災

神戸 太田中学校



震源：兵庫県 M7.2  
発生：1995年（平成7年）1月17日 4時46分  
死者：6,435人  
特徴：大都市直下型  
死因：家屋の倒壊・圧死

避難所

## 4・東日本大震災

**震源：岩手県沖**

**発生：2011年（平成23年）3月11日14:46**

**死者・行方不明者：約2万人**

**特徴：大地震後の津波による被災  
被災地が数百キロメートルと広域**

**死因：津波による溺死**



**「災害は」**

**時間・季節・場所を問わず発生しています。**

**また、内容も違います。**

陸前高田附近

# \*「釜石の奇跡!？」



前方の右側へ



小中学生はこの道を避難した

# \*途中の避難所も危険がいっぱい

「ございしょの里」も  
津波が到達、  
がけ崩れも



途中立ち寄った「ございしょの里」



# \* 鶴住居小学校はガレキの中

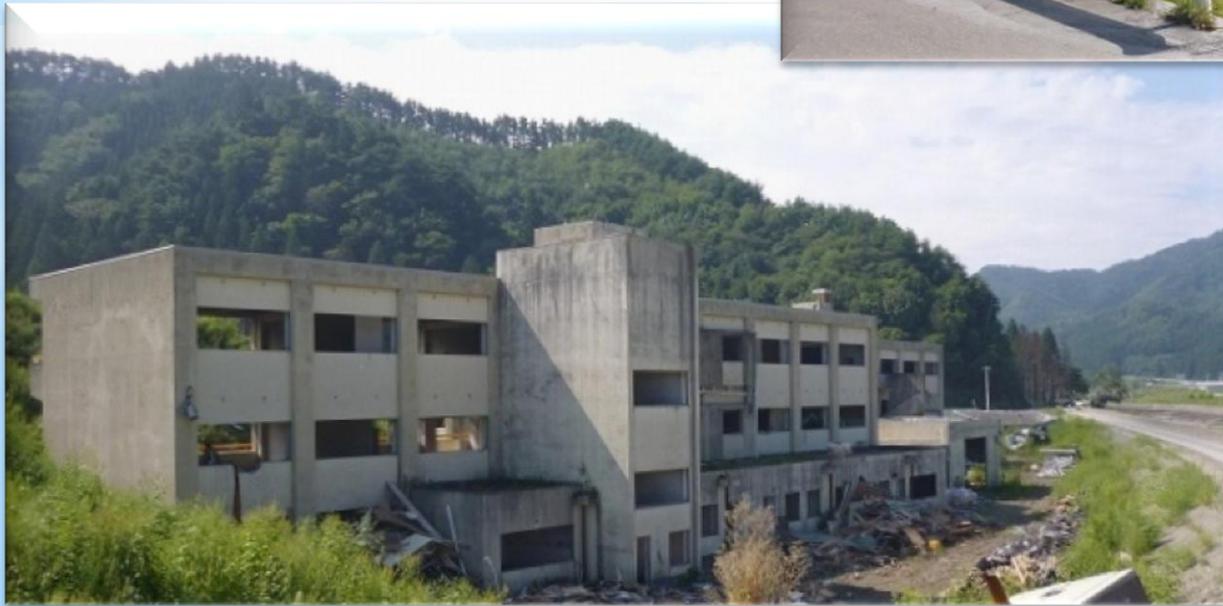


ガレキの山



呆然と・・・

\* 被災した釜石東中学校  
と鶴住居小学校



\* 悲しみの  
大川小学校  
(石巻市立)



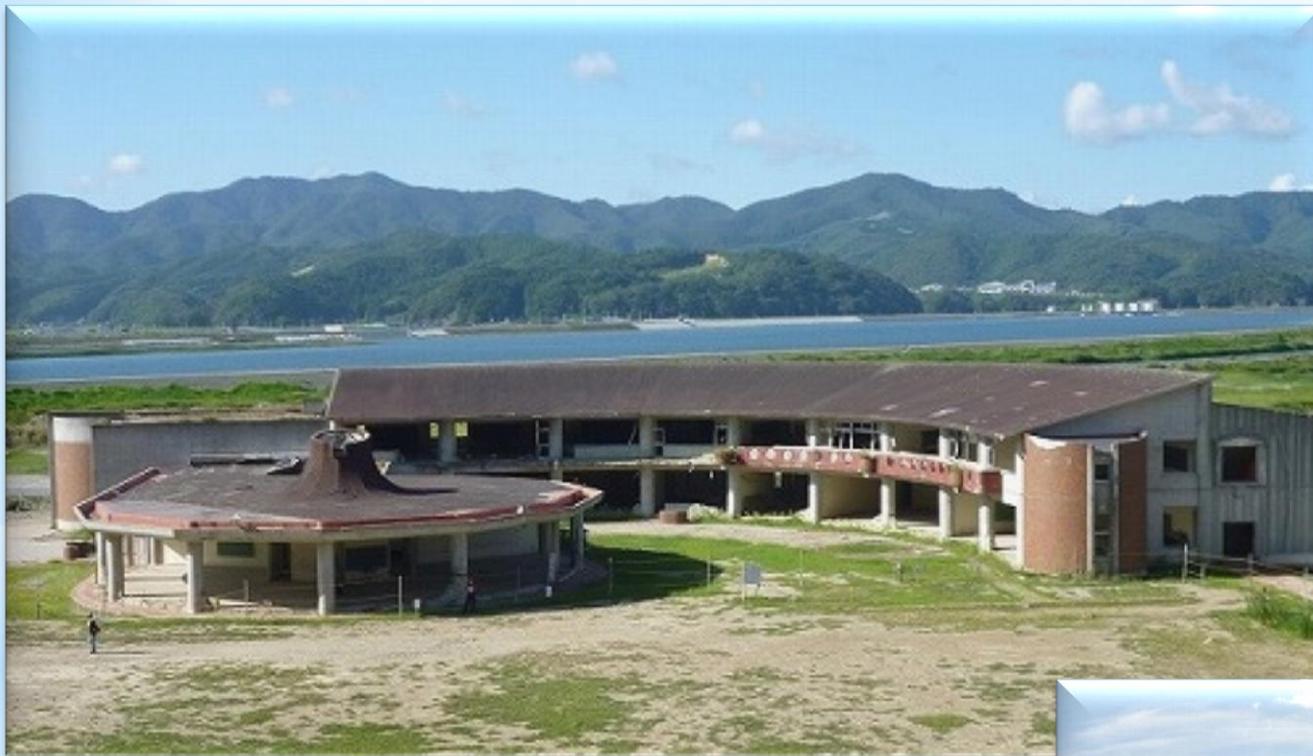
# \* 大川小学校の被害



# \* 津波はここまで！



# \* 助かった場所から学校を望む



**\* 震災被害は多種多様  
イメージが重要！**

**大地震→家屋倒壊、津波、火災**

- 1. 事前：災害に備える減災の準備**
  - 2. 発災時：自分・家族の命を守る行動**
  - 3. 発災後：安否確認・救助救命・初期消火**
- 帰宅困難者・災害弱者への対応**

# \* 対策

- ・自助： 自分・家族の命は自分達で守る
- ・共助： 近隣・地域への支援
- ・公助： 行政の支援(被災直後は期待できない)